

環境保全型農業直接支払交付金の申請について (個人、法人、集落営農(共同販売経理)の方)

申請される方は「交付申請書」と「実施計画書兼確認依頼書」を記入の上、市町村の担当窓口まで提出してください。



●提出書類※1: 「交付申請書」

「実施計画書兼確認依頼書」※2

●提出先: 対象活動を実施する農地が所在する市町村の担当窓口※3

●提出期限: 平成24年7月2日

※1 各書類は以下のホームページから印刷できます。

http://www.maff.go.jp/j/seisan/kankyo/hozen_type/index.html

※2 「実施計画書兼確認依頼書」につきましては、個人、法人、集落営農(共同販売経理を行う)の方と、農業者グループ(共同販売経理を行わない)の方で様式が異なりますのでご注意ください。

※3 市町村により提出書類等が異なる場合がありますので、詳細につきましては対象活動を実施する農地が所在する市町村にお問い合わせください。



提出の際には、**記入事項、添付書類**を
今一度確認してください!!

<問い合わせ先>



「交付申請書」の記入例と記入上の注意

(参考様式第7号)

平成 24 年度 環境保全型農業直接支払交付金交付申請書

関東農政局長 殿

環境保全型農業直接支払交付金の交付を受けたいので、4月1日付け22生産第10953号農林水産事務次官(命)環境保全型農業直接支払実施要領(平成23年4月1日付け22生産第4の(1))により提出した実施計画書に記載した取組面積の第1の3の(3)により算定される交付額の交付を申請します。

また、別紙「交付申請に関する誓約事項」について誓約します。

○ 「交付申請に関する誓約事項」は必ずお読みください。

○ 申請に当たっては、誓約事項に記載された項目等についてあらかじめ了解していただく必要があります。

- ・証拠書類(資材の購入伝票等)の保管が必要となること
- ・全国の申請額によっては、国の交付額の減額があり得ること
- ・虚偽報告等があれば、交付金を返還していただくこと など

フリガナ 氏名又は 法人・組織名	ノウリン タロウ 農林 太郎	申請印	
フリガナ 代表者氏名 (法人・組織 のみ)		経営 形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 集落営農(共販) <input type="checkbox"/> 農業者グループ <input type="checkbox"/> 法人
住所	(〒 123 - 4567) 東京都 千代田 千代田1-2-1	市区 町村	
電話	03 - 3502 - 3777	FAX	-
E-mail	@		

該当項目に必ず
し印を記入してく
ださい。

法人で申請される方は、代表者氏名を記入していただくとともに、法人登記している「印」を押印してください。

環境管理コード	098765432123456789	地域協議会等管理コード	789
---------	--------------------	-------------	-----

平成23年度に本対策に取り組みました方は交付額通知書等に記載されている環境管理コードを必ず記入してください。(本年度も23年度と同じコードを使用します)

金融機関(ゆうちょ銀行以外)	金融機関名	支店名	
預金種別(該当の)	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当		
フリガナ	漢字		
ゆうちょ銀行	記号(0ケタ目がある場合は※部分に記入)	番号(右つめで記入)	
1	0	1	
フリガナ	漢字	口座名義人	

口座名義や口座番号は、通帳に記載された情報を正確に転記してください。

農業者戸別所得補償制度の加入の確認

本年度の農業者戸別所得補償制度加入の有無について、し印を記入して下さい。

加入する 加入しない

個人情報の取扱いの確認

「個人情報の取扱い」に記載された内容について

同意する

平成23年度戸別所得補償制度の加入者管理コードをお持ちの方は必ず記入してください。(環境管理コードを記入された方もご記入ください)

<担当者記入欄>

本年度の戸別所得補償制度 交付申請者管理コード

<担当者記入欄>

本年度の戸別所得補償制度 交付申請者管理コード

記入不要です

(添付書類)

1 共同販売経理を行っている集落営農の場合は、規約、構成員名簿及び共同販売経理を確認することができる書類(集落営農の共同販売経理の写し等)

2 農業者グループの場合は、規約及び構成員名簿

⚠ 口座情報の記載を間違えると入金できません。交付金の振込口座に該当する「通帳表紙裏ページ」のコピーを添付してください。

提出の際は添付書類を確認してください。

- ・平成23年度の環境管理コードをお持ちの方、平成23年度戸別所得補償制度の加入者の方で、平成23年度と同じ振込口座を利用される方は、振込口座欄の記入は必要ありません(両方のコードをお持ちの場合、環境管理コードに登録された振込口座を使用します)。異なる振込口座を利用される方、どちらのコードもお持ちでない方は記入してください。
- ・口座情報確認のため、本対策で使用する振込口座番号が記載されている「通帳表紙裏ページ」のコピーを添付してください。

実施計画書の記入例と記入上の注意(個人、法人、集落営農用)

(参考様式第6-1号)

平成 24 年度 環境保全型農業直接支払交付金に係る実施計画書兼確認依頼書(個人・法人・集落)

〇〇市町村長 殿

交付申請書と同じ氏名又は法人、組織名および住所を記入してください。

環境保全型農業直接支払交付金を受けるために、取組面積等の確認を依頼します。

フリガナ	〇〇 知妙	フリガナ	
氏名又は法人、組織名	〇〇 知妙	代表者氏名(法人・組織のみ)	
住所	〒123-4567 東京都 〇〇市 〇〇町 〇〇番 〇〇号	電話	〇〇(3692) 〇〇11
経営形態	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 集落営農(共同販売経理)	FAX	()

作物名	5割低減の取組	有機農業を行う作物
水稲	〇	〇
りんご	〇	〇

〇 5割低減を行う作物、及び有機農業を行う作物のすべてについて記入してください。
 〇 エコファーマー認定を申請している最中の場合は「申請中」、エコファーマー認定に関する特例措置を利用する場合は「特例」と記入してください。

環境管理コード	市町村等識別コード
農業者戸別所得補償制度加入者管理コード	

記入不要です

集落営農(共同販売経理)の方は、「有」にチェックがついた場合、「有」に該当する構成員の方を「集落営農(共同販売経理)取組農家一覧」(別紙)に記入してください。

個人情報の取扱いの確認
同意する

左記市町村以外の市町村での対象活動に対する申請の有無
無 有

別の特認申請主体としての申請の有無
有 無

は場通し番号	は場の番号		地帯・地名・大字・字・集落地名	は場面積	取組面積	前年度申請	別所加入	共済加入	対象活動の実施計画		5割低減の取組について		5割低減の取組計画と償行基準	
	耕地番号	分筆番号							実施時期	栽培時期	作物名	肥料(kg/10a)	農薬(成分別)	
1	0001	001	〇〇分間1	5 0 1 8	5 0 1 8	〇	〇	〇	〇	24 9 25 3	24 4 24 9	水稲	3 7 8 16	
2	0002	001	〇〇分間2	4 5 3 4	4 5 3 4	〇	〇	〇	〇	24 9 25 3	24 4 24 9	水稲	3 7 8 16	
3	0003	001	〇〇分間3	5 9 8 2	4 2 0 0	〇	〇	〇	〇	24 9 25 3	24 4 24 9	水稲	3 7 8 16	
4			〇〇分間4	2 1 0 7	2 0 0 0	〇	〇	〇	〇	23 11 24 11		りんご		
5														
6														
計				1 7 6 4 1	1 5 8 5 9									

水稲共済等との整合性を図る観点から、共済で使用している番号を記入してください。
 なお、共済に加入していないは場の場合は、記入不要です。

〇 実際の取組面積(計画)を記入してください。
 〇 例えばカバークロープの取組面積と水稲の5割低減の取組面積が異なる場合等は、小さい方の取組面積を記入してください。

「開始(年・月)」欄には、カバークロープ、リビングマルチ、草生栽培についてはカバークロープ等の播種の時期、冬期湛水管理については取水の開始時期、有機農業については、播種(又は定植)の時期の予定(なお、果樹等の永年性作物については、前作の収穫時期)を記入してください。
 「終了(年・月)」欄には、カバークロープ、リビングマルチ、草生栽培については土壌へのすき込み等の時期、冬期湛水管理については排水の開始時期、有機農業については作物収穫時期の予定を記入してください。

※実施状況報告時に記入すること

各取組の取組面積(実際の実施面積)	5割低減の取組
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m
a m	a m

実施状況報告時に記入してください。

右表から選択。特認取組の場合は別表から選択。

番号	内容	略称	番号	内容	略称
①	カバークロープ	カバー	④	冬期湛水	冬
②	リビングマルチ	マルチ	⑤	有機農業	有
③	草生栽培	草	⑥	特認取組	(別表参照)

- ～注意点～
- ① 支援対象となる取組を行っている市町村ごとに作成してください。
 (例)A町とB町で取組を行っている場合、A町、B町に所在するは場ごとに実施計画書を作成してください。
 - ② 実施計画書は、取組が終了する年度ごとに作成してください。
 (例)冬期湛水管理(H24.11月～H25.3月)→水稲5割低減(H25.4月～H25.9月)など年度をまたいでH24からH25にかけて取組を行う場合は、H25年度の支援対象となりますので、交付申請書はH25年度に提出していただくことになります。ただしこの場合、実施計画書についてはH24年度に提出することが必要となり、このH25年度の実施計画書については、H24年度の計画書と別々に作成していただく必要があります。

- ～5割低減の取組計画と償行基準～
- ① 肥料については施用された窒素成分量、農薬については有効成分ベースの使用回数で判断します。
 - ② 償行レベルは各都道府県が品目ごとに定めたものを利用します。
 - ③ 計画が償行の1/2以下の場合のみ支援の対象となります。